

「本リリース御案内は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ及び消費者庁記者クラブに行っております。」

## 報道各位へのお知らせ

平成23年10月17日



独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全センター

### 暖房器具による事故の防止について（注意喚起）

NITE（ナイト：独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：安井至、本部：東京都渋谷区）製品安全センターに通知された製品事故情報のうち、平成18年度から平成22年度に発生した暖房器具（※1）の事故は2,314件（※2）ありました。被害状況は、死亡事故195件（233人）、重傷事故64件（92人）、軽傷事故367件（540人）でした。1室以上の火災（※3）は、990件（43%）でした。死亡事故のうち、誤使用や不注意によるものは101件（114人）ありました。

暖房器具の事故を製品別にみると電気ストーブ（948件）、石油ストーブ（633件）、石油温風暖房機（281件）による火災等の事故が多発しています。特に石油ストーブでは633件中397件と6割以上の事故が誤使用や不注意によって発生しています。

暖房器具による事故は11月から増加すること、節電指向により石油ストーブの需要が高まっていること、今まで使っていなかった暖房器具を持ち出して使用する機会の増加も予想されること、震災後、仮設住宅など密閉された狭い住居で暖房器具を使うことによる事故の増加が予想されることから、正しく安全に使用し暖房器具による事故を防止するため注意喚起することが必要と考え、記者説明会を開催しますので、ご案内します。

（※1）暖房器具のうち、電気ストーブ、石油ストーブ、ガスストーブ、電気温風暖房機（電気ファンヒーターを含む）、石油温風暖房機（石油ファンヒーターを含む）及びガス温風暖房機（ガスファンヒーターを含む）に限る

（※2）平成23年9月30日現在、重複、対象外情報を除いた件数

（※3）柱、床など建物に火が及んだもの

#### 1. 記者説明会について

日時：平成23年10月20日（木曜） 10:00～（開場9:00）

場所：ナイトスクエア（東京都渋谷区西原2-49-10 NITE 1階）

※参加ご希望の方は、平成23年10月19日（水曜）18:00までに「記者説明会参加連絡先」へ必ずご連絡下さい。

会場の準備のため必要ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

## 2. 説明する内容

N I T Eに通知された「暖房器具」の事故の状況とその傾向、事故事例及び未然防止のポイント等を説明いたします。また、再現実験映像をご覧ください。

## 3. 当日入館時のご注意

N I T E 本所（東京都渋谷区）では、入館管理システムを運用しております。

入館時 : 受付で外来者用入館許可証をお渡しますので、ゲートにかざして入館してください。

（館内では許可証を首から吊るしてください。）

退出時 : 許可証を受付に返却してください。

お手数をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

（本件に関するお問い合わせ先）

### ○記者説明会参加連絡先

製品安全センター製品安全調査課

担当者 葛谷（くずや）、亀井（かめい）、三好（みよし）

電 話 06-6942-1113

製品安全センター製品安全調査課（10月19日、午後）

担当者 葛谷、亀井、三好

電 話 03-3481-6566（製品安全企画課）

### ○記者説明会当日

製品安全センター製品安全調査課

担当者 葛谷、亀井、三好

電 話 03-3481-6566（製品安全企画課）

### ○記者説明会翌日以降

製品安全センター製品安全調査課

担当者 葛谷、亀井、三好

電 話 06-6942-1113